

令和6年第2回定例会 6月6日～6月21日

広報常任委員がパチリ



①牛久自然観察の森の小川②牛久大仏と日の出
③カッパの像と稲荷川④近隣公園で遊ぶ子ども
たち⑤東みどり野区民会館の花壇とかっぱ号⑥
奥野地区の通学風景⑦住井すゑ文学館の桜の木



①



②



③



④



⑤



⑥



⑦

- ▶特集 次号から表紙の題字が変わります!
- ▶一般会計補正予算 約3億6250万円を可決
 - ・学校への相談に対応するコールセンターを教育委員会に設置
 - ・牛久市・土浦市・つくば市・下妻市でドライバーバンク・AIオンデマンド化実証実験
 - ・新型コロナウイルスワクチン 秋から定期接種



次号から表紙の題字が変わります！

牛久市議会だより → 「議会だより うしく」

平成8年1月、牛久市誕生10周年に創刊した牛久市議会だよりは、今回で119号を迎えました。

創刊時はタブロイド版と呼ばれる普通の新聞紙の2分の1の大きさでした。令和5年4月発行の113号からは広報うしくと同じ A4 版にそろえ、手に取ってもらいやすくまた読みやすい議会だより、編集委員一同工夫を重ねてきました。

そして10月末発行の次号からは、表紙の題字を牛久市内に在住または在学している小中学生から募集し、応募作品のなかから採用された作品を表紙の題字として活用します。



創刊号が発行された平成8年

牛久市では

- ▶田宮跨線橋が開通
- ▶花水木通りが全線開通

日本では

- ▶スペースシャトルエンデバー打ち上げ、若田光一さんが乗船し宇宙へ
- ▶新たな祝日「海の日」施行

91号から96号の表紙写真は牛久市内の各高校の写真部の皆さんに撮影していただきました。

92号は県立牛久高等学校写真部による体育祭や野球部の熱戦の1コマでした。



議会だよりの題字大募集！

小学生、中学生の皆さん、
夏休みの課題として奮って応募してください。

応募資格

牛久市内在住または牛久市立学校に在学している小学生、中学生

応募方法

- ① 題字「議会だより うしく」を横書き
- ② 応募作品数 ひとり1作品
- ③ 仕様 A4サイズ、用紙は問わない。毛筆に限らず、クレヨン、水彩など何でも可。パソコン等で作成した作品も可。

提出方法

作品の裏側右下に学校名、学年、氏名（ふりがなも）を記入して提出。

応募先

牛久市立小学校、中学校に在学中の方は学校に提出。個人で応募する方は、牛久市役所4階議会事務局に持参または郵送してください。（持参の場合は平日のみ受付）

募集期間

令和6年7月22日～9月6日

応募上の注意

未発表のもので、既存のキャラクターや牛久のキャラクター「ラーシク」「かつぱのキューちゃん」の使用はしないこと。
著作権は主催者側に帰属し、作品は議会だよりの題字として利用します。

審査・表彰

応募作品は牛久市議会において審査し採用された作品を表彰して、議会だより表紙の題字として利用します。
応募状況等は議会だよりで発表予定です。
詳細は牛久市議会ホームページをご覧ください。

うしタクの委託先等の見直しは

石原 幸雄 議員



答弁) 委託契約の更新時に検討して参りたい



昭和 49 年に建築された
本庁舎

本庁舎の建て替え

質問 現在の庁舎は設置以来半世紀が経過し内部スペースが狭く老朽化も目立つと共に

答弁 (市長) 更新時には委託先として市内業者を優先すること及び委託期間のあり方も検討していく。

質問 うしタクの業務委託先は市外業者である一方で実際の運行業務は市内のタクシー業者が担っており、委託期間も5年間と市長や議員の任期の4年を超えている。故に更新に際しては地場産業育成の観点から委託先として市内業者を優先することと委託期間も4年以内とすることに留意すべきと考えるがどうか。

工業団地の区画の拡充

質問 桂工業団地と奥原工業団地の区画は飽和状態であるが、圏央道の4車線化工事や県道竜ヶ崎阿見線バイパスの整備が着々と進行中であること、又、本市の地盤が他の自治体に比べて強固であること等を踏まえれば、企業誘致の環境は最適と判断する。故に両団地の区画の拡充をすべきと考えるがどうか。

答弁 (総務部長) この度、劣化調査の報告書が提出されたことを踏まえ、建築後60年を目途に本庁舎の建て替えを検討していく。

仮称「牛久沼駅」の新設はどうか

柳井 哲也 議員



答弁) 南部地区は自然環境保全ゾーンのため難しい

質問 牛久市は首都圏に近く交通網が整備されており自然災害も圧倒的に少なく、牛久駅と龍ヶ崎市駅間の東側にはニュータウン等に活用できる土地が豊富にある。常磐線沿線で唯一、無限の可能性があるまちといえる。本市に良質な宅地があればまだ人口増加の可能性があるのでないか。

答弁 (建設部長) 可能性は十分あると考えている。

質問 現在龍ヶ崎市が中心となり関係自治体が牛久沼水際線計画を進めているが、「牛久沼駅」を新設して、牛久沼観光開発の玄関口にしてはどうか。

答弁 仮に本市の南端に新駅設置を想定した場合、その区域のほとんどが自然環境保全ゾーンに位置している。また本年4月に県より沼周辺が洪水浸水想定区域に指定されるなどひたち野うしく駅とは立地条件が異なる。



牛久沼

奥野地区活性化策

質問 牛久大仏にやって来られたお客様対策は。

答弁 (市長) 県や旅行事業者等と相談しながら観光客のニーズを的確に把握し、観光ツアーを創成していく。

質問 奥野地区は農業体験をしながら地域の歴史や文化を学ぶ場として最適。民泊の可能性は。

答弁 (建設部長) キャンプ場や農家民泊は許可を受ければ可能である。

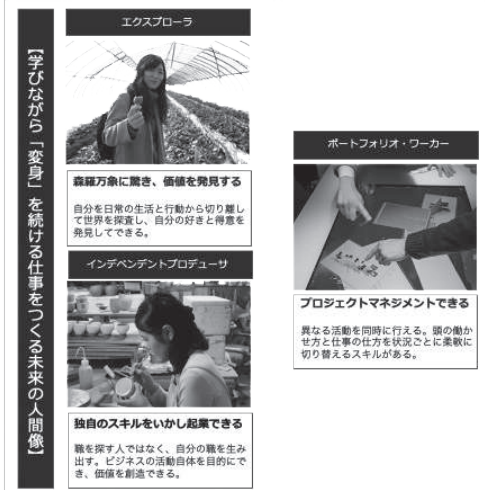
学び直しを育む新しい教育ビジョンを

塚原 正彦 議員



答弁) 地域で仕事と学びが循環する仕組みを検討

「学びの
ポイント
制度」、
地域教育
活動の担
い手に専
門講座を
提供し、
学びと活
動成果を
記録して



学び直しをして、仕事をつくる代表的な3つの生き方があります。このような人材を育むには、「無形の資産」の価値を理解し、未来への意欲を育む社会装置が必要です。

【質問】 令和6年度に改定される教育大綱では、人生百年時代において仕事と教育を繰り返すマルチステージという視点から、教育体系を編成するべきだ。そのためには、市民が学ぶ喜びを持ち、学びで自分を変える意欲を育む教育目標を設定し、いつでも、どこでも、自由なスタイルで学び、学んだ成果を見える化、共有する地域学習システムを構築する必要がある。

具体的には、講座を受講したり、ボランティア活動をしたりなどの生活シーンに組み込まれた学びを見える化する必要がある。

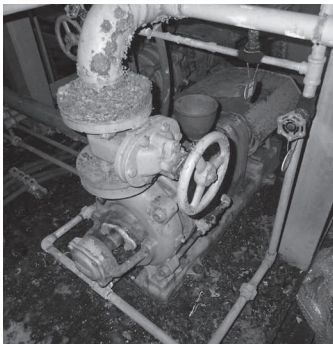
【答弁】 (市長) 本市は、現在学びあいの考え方を転換した総合計画と教育大綱の策定に着手している。マルチステージ、学び直しなどを視野に入れ、総合的な発想を持ち、本市の現状や社会の状況など、あらゆる観点から検討を進めていく。

インフラ施設の老朽化・耐震化は

甲斐 徳之助 議員



答弁) 整備計画に基づき老朽化・耐震化対策を行う



給水設備 (岡見ポンプ場)

【質問】 「備えあれば憂いなし」能登半島地震では水の供給や下水道処理などの問題がクローズアップされた。日本全国どこにでもあり得る状況だ。本市においてのインフラの災害対策をしなければならぬ。上下水道の対策を問う。老朽化・耐震化の対策はどうか。

【答弁】 (環境経済部部長) 上水道は県南水道にて施設整備計画を策定し取り組んでいく。

【答弁】 (建設部次長) 下水道は点検調査・修繕計画を策定。工事に向け実施設計の後、修繕工事を行う。

【質問】 4月より下水道使用料の引き上げになったが、老朽・耐震化対策の費用も見込んでるか。

【答弁】 必要額を見込み、点検をもとに老朽化の著しい箇所

の修繕計画を行う。

【質問】 値上げで、修繕等の財源は担保されているか。

【答弁】 現時点で更なる料金改定の必要はない。優先順位を考慮し対応する。

【質問】 管渠整備の年次計画はどのようか。

【答弁】 上水道は県南水道で計画に基づき安心安全な水道を供給。下水道は老朽化した管渠の更新、耐震化については圧送管等の耐震化実施も行う。

【質問】 財政面はどうか。

【答弁】 国の補助金活用と起債発行を合わせ進める。

キャッシュレスカード導入の進捗

【質問】 これまで議会質問してきたが事業の実施は。

【答弁】 (市長) ハートフルクーポン券の電子化への移行を検討している。

【質問】 チャージし日々使えるシステムの導入は。

【答弁】 (環境経済部次長) 電子化以降に導入する。

災害時のトイレの確保・管理は

鈴木 勝利 議員



答弁) 確保はできているが、管理面は検討していく

質問 内閣府が策定した「避難所におけるトイレの確保・管理ガイドライン」に沿った「災害時のトイレ確保・管理計画」は作成されているのか。

答弁 (市民部長) 作成していないが、茨城県南部地震が起きた際に想定される避難所における避難者数から計算しても、確保状況はガイドラインに沿ったものとなっている。また、携帯トイレ数もガイドラインに沿ったものになっている。

質問 管理・運用面はどうか。

答弁 今後検討していく。

奨学金返還支援制度の導入を

質問 奨学金返還支援制度の県内での実施状況は。

答弁 (教育委員会次長) 令和6年4月時点で19市町村が実施している。

質問 本市の対応は。

答弁 令和5年6月時点で全国で42都道府県、717市町村が導入している。本市は現

段階では導入予定はないが、引き続き調査していく。

軟骨伝導イヤホンの導入を

質問 軟骨伝導イヤホンを庁舎窓口に導入してはどうか。

答弁 (保健福祉部次長) 耳に入れて使わないという点でも衛生管理がしやすく、窓口での利用に適している一方で、電気信号の伝導経路の関連で加齢性難聴の方には十分に効果を感じられない場合もあるといわれている。設置している自治体の状況や有効な活用について調査し、検討していく。



(掲載以外の質問事項)
○給付支援サービスの導入

たまり場の運用や補助金の見直しを

山本 伸子 議員



答弁) 今年度中に明確な基準を設け、来年度運用へ

質問 たまり場補助金の交付要件に年間3分の2以上集会所を開放することとしている。規模の小さな行政区にはこの要件で開放することが厳しいと聞く。また行政区の規模にかかわらず補助金額が月額7万円であることや、その使途が不明確で行政区の判断とあっており不公平感もあるが。

答弁 (市民部次長) 要件が厳しくたまり場活動ができなくなることは本意ではない。地域の実情に合った運用がしやすいよう、要件の緩和も考慮する。また補助金額等についても今年度に明確な基準を設け、来年度からの運用を目指す。

質問 総合計画には「たまり場を誰でも利用でき多世代が交流する場としていくことを目指す」とあるが現状はどうか。

答弁 子ども食堂のほか、夏休みの宿題の場としてエアコンのきいた集会所を開放している事例もある。しかし子どもや子育て世代の定期的な利用は少ない状況。

計画的な市役所の職員数と人件費

質問 自治体は業務量に応じた職員数を確保する一方で、人件費の財政に及ぼす影響も考慮しなければならない。市の職員数と人件費のバランスの考え方は。またその計画が必要と考えるがどうか。

答弁 (総務部次長) 歳出総額に占める総人件費の割合を現状レベル以下に抑制すること、持続可能な行財政運営を継続していく。

答弁 (市長) 職員数の採用計画はあるが、将来市の財政運営を考えた場合、職員数とあわせ総人件費も考慮していく。



松ヶ丘自治会館で行われている子ども食堂「ふれあいキッズ」有志による子どもたちへの食事作りが行われていた



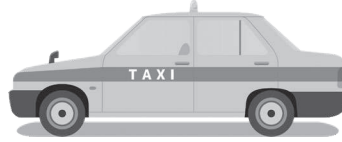
黒木 のぶ子 議員

高齢者へタクシー運賃の助成を

答弁) 運賃の助成を含め引き続き検討していく

質問 路線バスの廃止やかつぱ号の減便で、交通弱者の高齢者の移動手段に支障が出ている。利便性のあるタクシー運賃の助成やライドシェアの導入は。

答弁 (経営企画部長) 今年度からドライバーバンクの創設とAーオンデマンドを活用した実証実験を行い、高齢者を含めた交通弱者の課題解消を図るため、タクシー運賃の助成も含め検討していく。



先進自治体への視察研修、職員と議員と合同で

質問 牛久市も出生数が激減し今後の人口増を図る必要がある。多角的視点で執行実務を担う市職員と、議員とが先進自治体へ共に視察研修を行うことについての所見は。

答弁 (市長) 先進自治体への

視察研修は職員の見識を広げ、行政運営に反映させる機会として大きな効果があると認識しているが、過去に議会から視察に関し職員同行の廃止の申し入れがあり、同行は控えている。

質問 年数の経過やコロナ禍を過ぎす中で、社会通念や自治体のありようの変化もあり、職員との視察研修は意義があると考え。議会の申し入れにより実施されるとの判断で良いのか。

答弁 議会の見直し申し入れの議論を待って、総合的に判断する。

孤立・孤独対策推進法に基づく対策

質問 孤立・孤独は誰にも生じるとして、その対策を国や地方自治体の責務とし、国は予算化して自治体の対策喚起を示しているが。

答弁 (保健福祉部長) 問題に迅速に対応し支援する。

マイナンバーカードの健康保険証への利用は

答弁) マイナ保険証に移行する周知を徹底していく

質問 政府は今年の12月2日に、紙の健康保険証を廃止し、マイナ保険証への完全移行を進めるとしているが、本市の現在のマイナ保険証の登録率と利用率について伺う。

答弁 (保健福祉部次長) 国民健康保険加入者のマイナ保険証登録率は60・2%、マイナ保険証の利用率は12・2%となっており、後期高齢者医療保険加入者のマイナ保険証登録率は57・6%、マイナ保険証利用率は5・3%となっている。

質問 マイナ保険証を取得できない方への対応について伺う。

答弁 取得できない方については、資格確認書を交付することによって、被保険者資格を確認するようになることが決まっている。

また、資格確認書の交付については、マイナ保険証を取得していない方には、原則本人からの申請に基づき交付することとされているが、経過措置として当分の間は、本人

からの申請がなくても、保険者から自動的に交付することとされている。

質問 紙の健康保険証の廃止とマイナ保険証の周知について伺う。

答弁 市のホームページや、広報うしく8月1日号にも掲載を予定している。また、7月上旬に郵送する予定である国民健康保険証に同封して、紙の健康保険証の廃止とマイナ保険証に移行することへの周知を徹底していく。



グリーンファームの経営回復は

磯山 和男 議員



答弁) 経費削減と作物の転換、農閑期の収入確保

質問 グリーンファームの担う役割は

答弁 (環境経済部次長) 新規就農者の育成を目的とし、農業の課題である「耕作放棄地・後継者不足の解消」、「地産地消の推進」、「地域貢献」を担う。これまで、担い手のない農地の借り上げ、管理・耕作することで耕作放棄地を未然に防止、同社からの独立就農者による若手従業員への営農指導、学校給食用の菜種油の製造、パンや麺の原料小麦の栽培などを進めてきている。

質問 直接には経営に結びつかないことでも取り組もうとすることはあるか。

答弁 (市長) 地域や地元農業者などと連携しその存在意義を高めていく。具体的には、



農業の将来を担うグリーンファームの若き精鋭達

同社事務所前の通学路を登校する子供の見守り、農業体験を通じた学校への食育活動、地元農業者から農作物の提供を受け、ふるさと納税の返礼品に参画し牛久農作物のPRなどを行っていく。

岡見地区の公共交通

質問 当地区は、かっぱ号の運行はなく、路線バスも便数が少なく土日は運休である。改善の考えは。

答弁 (経営企画部長) 働き方改革による運転手不足の状況下、かっぱ号の新規ルートや増便、うしタクの台数増も困難である。今後「ドライバードライバーバンクの創設」、「A-オンデマンドを活用した自家用有償旅客運送」の実証実験により運転手確保や新移動手段の導入を図り、地域公共交通の改善、拡充につながるよう進める。

(掲載以外の質問事項)
○旧奥野小学校の利活用について

牛久市の道路行政は

小松崎 伸 議員



答弁) ドローンやレーザー等新技術をより採用する

質問 市道における危険個所の把握や抽出は。

答弁 (建設部次長) 職員による道路パトロールや青色防犯パトロールからの情報、また通学路においては、学校、牛久市、警察署、竜ヶ崎工事事務所共同での毎年の合同点検を実施している。

質問 安全対策を実施する上での課題は。

答弁 対策を講ずることが困難な箇所では、ラバーポールや反射板の設置等ハード対策に合わせ、見守り活動の充実や通学路の変更等ソフト対策を検討。

質問 安全対策の今後の予定については。

答弁 市内では、国道6号バイパスや県道竜ヶ崎阿見線バイパス等の整備が進められており、その進捗状況によって市内の交通状況も変化する。そのような中で、関係機関と連携し、できることから実施していく。

質問 これまでの道路インフラ



カラー舗装などの安全対策が施された通学路(市道5号線)

の老朽化、長寿命化対策は。

答弁 舗装の打ち換えや区画線の引き直し、橋梁の修繕など多岐にわたる。現在の交通量に耐えうる構造となるよう舗装の下部から変更、改良し長寿命化を図っていく。

質問 点検結果を反映した計画の策定は。

答弁 点検結果を基に舗装修繕計画や橋梁長寿命化計画を策定し、予防保全的な修繕を実施する。

質問 新技術を採用し、経費削減を図ることは。

答弁 (市長) ドローンによる画像解析、埋設型伸縮装置を採用しており、今後も新技術を積極的に採用していく。



杉森 弘之 議員



関連死ゼロと原子力災害対策

答弁) 30 km圏外であり、現在計画はない

【質問】 能登半島地震でも心配

されるが、東日本大震災では災害関連死が3800人を超え、関連死の過半数が劣悪な避難所生活が原因という。被災者の権利と支援の最低基準を定めた国際基準のスフィア基準は、キッチン・入浴・衛生設備とは別に1人3.5㎡以上の広さ、トイレは20人に1つ以上、女性トイレと男性トイレの比率は3対1。イタリアでは、緊急時にはトラック等で48時間以内に必要物資が届けられ、食堂が設置され、調理師の温かい料理がふるまわれるという。関連死ゼロを目指す牛久市の避難所設置基準は。

【答弁】 (市民部長) スペースは1人3.5㎡、トイレは20〜27人に1つである。

東海第二原発再稼働の動き

【質問】 原子力災害への対策は、法令でも市町村の責務として規定されている。東海第二原発という特別に危険な老朽原

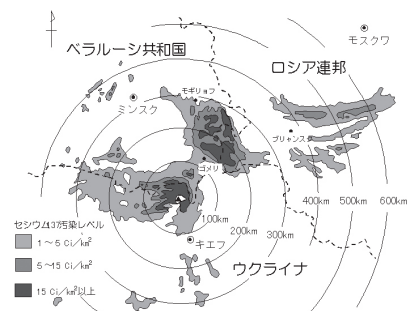
発の再稼働の動きが強まる中で、その必要性は増しているが。

【答弁】 (市民部長) 原子力災害対策指針で防災対策を講じる重点区域の範囲を原発から30 km圏内としており、牛久市は30 km圏外であり、現在計画はない。

【質問】 30 km圏外であることで安心ということはない。チェルノブイリ原発事故では100 km圏の避難地域を設定しているのではないか。

【答弁】 重大な原子力事故が発生した場合、放射性プルームの通過に伴う放射能汚染の恐れは否定できないことから、必要に応じて屋内退避の措置を講じることが当市における原子力災害対策となる。

チェルノブイリ周辺のセシウム137汚染状況 原子力資料情報室資料より



チェルノブイリ周辺のセシウム137汚染状況 原子力資料情報室資料より



水梨 伸晃 議員



小中学校体育館への空調設備の予定は？

答弁) 校舎の空調設備を更新することが喫緊の課題

【質問】 文科省が行っている国庫補助金等の支援制度を利用して市内公立小中義務教育学校体育館への空調整備の予定はあるのか伺う。

【答弁】 (市長) 現在普通教室を中心に設置している空調設備も設置後15年以上経過しているものが多く、実際に不具合が発生している。今後は校舎の空調設備を最新のものに更新することを最優先に考えている。

市子連主催のイベントを市内全子ども会対象に

【質問】 牛久市に居住があり子ども会に加入できる年齢である市内1年生から6年生までの人数は約4200名だが、現在牛久市子ども会育成連合会(市子連)に加入している人数を伺う。

【答弁】 (教育部長) 令和6年度は858名。

【質問】 子ども会に入りたものの、住んでいる地域に子ども会が存在しない子どもや、子ども会に加入しているが、市子連に

加入していない為イベントに参加できない子どももいたことから、全ての子どもが参加できるイベントにするべきと考えるが見解を伺う。

【答弁】 市内全域の子ども会加入対象者向けの行事となるよう市子連の役員と共に計画をすすめている。

【質問】 市子連の役員と共に入会登録料の助成をするべきと思うがいかがか。

【答弁】 (市民部次長) 民間の結婚相談所と比較すると格段に安いことから、考えていない。

【質問】 少子化対策の一環として、茨城県の公的な結婚支援サービス「であいバ」入会登録料の助成をすべきと思うがいかがか。

【答弁】 (市民部次長) 民間の結婚相談所と比較すると格段に安いことから、考えていない。

「であいバ」



本市の一人当たり市内総生産は？

出澤 大 議員



答弁) 307 万円で県内 44 市町村中 38 位である

茨城県内の自治体の令和 3 年度市内総生産(一人当たり)									
順位	自治体	総生産額(万円)	一人当たり総生産(万円)	順位	自治体	総生産額(万円)	一人当たり総生産(万円)	順位	自治体
1	五井町	995	1,019	102.4%	38	水戸市	121,575,264	121,575,264	121,575,264
2	東海村	8,330	3,512	91.7%	39	宇都宮市	915,715,933	915,715,933	915,715,933
3	神栖町	8,374	8,441	100.8%	40	宇都宮市	891,724,709	891,724,709	891,724,709
4	鹿嶋市	27,888	5,113	182.7%	41	宇都宮市	788,425,331	788,425,331	788,425,331
5	古河市	10,126	10,575	104.4%	42	宇都宮市	743,357,725	743,357,725	743,357,725
6	つくば市	14,705	15,738	107.0%	43	宇都宮市	690,584,431	690,584,431	690,584,431
7	大宮市	960	967	100.5%	44	宇都宮市	599,498,991	599,498,991	599,498,991
8	日立市	9,800	10,267	104.7%	45	宇都宮市	585,746,611	585,746,611	585,746,611
9	笠間市	3,282	3,657	111.4%	46	宇都宮市	584,746,611	584,746,611	584,746,611
10	鹿嶋市	27,114	27,800	102.4%	47	宇都宮市	578,323,331	578,323,331	578,323,331
11	つくばみらい市	2,421	2,755	113.8%	48	宇都宮市	528,568,993	528,568,993	528,568,993
12	浦和市	730	768	105.2%	49	宇都宮市	512,795,751	512,795,751	512,795,751
13	北茨城町	1,962	2,150	109.6%	50	宇都宮市	504,791,131	504,791,131	504,791,131
14	土浦市	6,609	6,980	105.6%	51	宇都宮市	493,737,363	493,737,363	493,737,363
15	水戸市	12,780	13,293	104.0%	52	宇都宮市	489,732,989	489,732,989	489,732,989
16	ひたちなか市	7,104	7,702	108.4%	53	宇都宮市	487,754,221	487,754,221	487,754,221
17	鹿嶋市	4,346	4,643	106.8%	54	宇都宮市	485,798,997	485,798,997	485,798,997
18	小美玉市	2,248	2,417	107.5%	55	宇都宮市	480,799,999	480,799,999	480,799,999
19	鹿嶋市	3,648	3,691	101.2%	56	宇都宮市	465,717,721	465,717,721	465,717,721
20	下野市	1,871	1,969	105.1%	57	宇都宮市	458,701,041	458,701,041	458,701,041
21	鹿嶋市	1,383	1,454	105.1%	58	宇都宮市	444,706,201	444,706,201	444,706,201
22	鹿嶋市	1,138	1,252	110.0%	59	宇都宮市	440,729,301	440,729,301	440,729,301
23	鹿嶋市	1,082	1,118	103.3%	60	宇都宮市	440,738,802	440,738,802	440,738,802
24	八千代町	948	964	101.7%	61	宇都宮市	440,730,301	440,730,301	440,730,301
25	守谷市	2,961	2,958	99.9%	62	宇都宮市	426,727,331	426,727,331	426,727,331
26	鹿嶋市	2,072	2,145	103.5%	63	宇都宮市	418,740,001	418,740,001	418,740,001
27	みずがうら市	1,627	1,679	103.2%	64	宇都宮市	407,734,331	407,734,331	407,734,331
28	鹿嶋市	1,689	1,591	94.2%	65	宇都宮市	399,768,881	399,768,881	399,768,881
29	鹿嶋市	2,855	2,835	99.3%	66	宇都宮市	384,793,991	384,793,991	384,793,991
30	鹿嶋市	2,228	2,883	129.3%	67	宇都宮市	379,741,991	379,741,991	379,741,991
31	鹿嶋市	1,652	1,491	90.2%	68	宇都宮市	367,733,991	367,733,991	367,733,991
32	鹿嶋市	2,584	2,533	101.9%	69	宇都宮市	351,741,001	351,741,001	351,741,001
33	鹿嶋市	1,574	1,535	102.5%	70	宇都宮市	339,749,931	339,749,931	339,749,931
34	鹿嶋市	3,475	3,533	101.7%	71	宇都宮市	329,746,001	329,746,001	329,746,001
35	鹿嶋市	1,067	1,103	103.4%	72	宇都宮市	326,757,291	326,757,291	326,757,291
36	大子町	493	515	104.5%	73	宇都宮市	316,790,301	316,790,301	316,790,301
37	鹿嶋市	2,401	2,584	107.6%	74	宇都宮市	304,747,281	304,747,281	304,747,281
38	鹿嶋市	1,196	1,225	102.4%	75	宇都宮市	302,756,641	302,756,641	302,756,641
39	鹿嶋市	798	823	103.1%	76	宇都宮市	298,748,001	298,748,001	298,748,001
40	鹿嶋市	1,500	1,546	103.1%	77	宇都宮市	285,798,241	285,798,241	285,798,241
41	鹿嶋市	239	230	96.2%	78	宇都宮市	268,712,781	268,712,781	268,712,781
42	鹿嶋市	912	906	99.3%	79	宇都宮市	266,754,701	266,754,701	266,754,701
43	鹿嶋市	1,168	1,184	101.4%	80	宇都宮市	235,754,901	235,754,901	235,754,901
44	鹿嶋市	239	249	104.2%	81	宇都宮市	196,797,981	196,797,981	196,797,981
45	鹿嶋市	3,125	3,304	104.4%	82	宇都宮市	150,750,901	150,750,901	150,750,901

※人口を計測した時期によって一人あたり総生産に多少の誤差があります。

(茨城県市町村民経済計算の概要の数値に基づき本人作成)

質問) その事も要因の一つだが、日本の GDP の 6 割が個人消費と言われている事から、市内に流入し還流するお金の量が少なく、逆に市外に流出してしまってお金の量が少なく、市内の消費活動が良くない結果を表しているのだと考える。

答弁) 次に企業誘致についてだが、牛久・阿見インター付近は工場や倉庫の誘致に適していると思うが、阿見町に比べ本市の取り組みは積極性に欠けるのではないかと。これまで市内の工業団地には空きがないと答弁されてきたと思うが、空きがなければ整備すべきと考えるがどうか？

答弁) (環境経済部長) 新たな産業用地の整備に向け、県との意見交換を行いながら情報共有を進めている。県と連携する事で県の持つノウハウや情報の活用、並びに市の財政負担の軽減を図る事ができ、現在は市内の複数の候補地について開発可能性調査を実地している。

○地域起こし協力隊について

(掲載以外の質問事項)

本市の企業誘致は

質問) 本市の一人当たり市民総生産は 307 万円で、県内 44 市町村中 38 位との事だが、この結果をどのように分析するか？

答弁) (環境経済部長) 結果の詳細については至っていないが、阿見町と比較した場合には事業所数は牛久市よりも少ないのにも関わらず、総生産高は牛久よりも多いという結果から、阿見町には比較的大規模な事業所の立地が多いという事が要因の一つではないかと捉えている。

市の強みをブランド化する戦略を

須藤 京子 議員



答弁) 市の優位性をブランディングすることは有効

質問) 人口減少時代に選ばれ続けるまちであるために、牛久市の持つ価値、強みを抽出し、市の内外に共感、共鳴、伝播させていくための戦略として、地域ブランディングは有効と考えるが。

答弁) (市長公室長) 市のブランディングがプロモーション戦略の拠り所となるよう、対外的に発信する市の魅力や強みを整理し、ブランド価値を高める努力をする。

質問) ブランディングを成功させるには発信する情報に一貫性を持たせ、イメージを定着、浸透させていく広報戦略も必要だが。

答弁) 真面目に正しく伝えるという従来の「守り」の広報から、若年層にも訴求できる動画等も活用しながら「攻め」の広報に努める。

質問) 全国各地には地域活性化の立役者としてゆるキャラが活躍している。当市のラッシュは使用に制限があり、市民にも浸透していない。課題は何か。

答弁) ラッシュは契約上いくつかの制限が課せられ、誰もが自由に使用できる状況にはない。作者からはキャラクター保護のため人格権を手放すことはできないとの意思が示されている。

質問) 今後のまちづくりのためにも新たなキャラクターを誕生させてはどうか。

答弁) 市のプロモーションを行う上でキャラクターの持つ影響力は大きい。市のブランディングに合致した新たな広告塔を市民参加で誕生させていくことも大きな意味を持つと認識している。それぞれのメリツトを検証し早急に結論を導きたい。

※地域ブランディングとは、地域の魅力を最大限に引き出し、観光や移住などによる地域活性化を促すための戦略的な取り組み



公式キャラクターラッシュ



観光協会キャラクターキューちゃん

避難所となる体育館の冷暖房工事は

大森 和夫 議員



答弁) 教室エアコンの更新 (9年) を優先

質問 小中学校体育館の断熱



学校の体育館 (イメージ写真 AC)

冷暖房 設置に 国から の75% 補助金 の活用 を。

答弁 (市長) 補助金よりも改修の優先度で判断する。

質問 小中学校の不登校の人数と原因、対応は。

答弁 (教育委員会次長) 小学校78人、中学校124人で高学年に向け増加傾向で、原因は無気力や不安、生活リズムの乱れなどがある。対応として中学校内のフリースクールの充実や不登校保護者の会での連携強化を行っていく。

学びあいの教育方針変更

質問 具体的な変更内容とその進め方で現場の戸惑いがあるが。

答弁 (教育長) 授業形態をねらいや発達段階に応じ柔軟に

し、課題のまとめや振り返りができるようにしたことや、積極的に先生が説明をしたり、生徒が個人で考え工夫してノートをとることに時間をかけていく。変更については校長をはじめ関係者に説明会を実施し、保護者へはHPで周知をした。足りないところがあれば説明も必要と考える。

市役所職員

質問 職員定数、欠員、令和5年度採用実績と令和6年度採用計画は。

答弁 (総務部次長) 令和10年度定数430人を目標としている。令和5年度は48人採用、令和6年度は29人程度の採用予定である。

質問 会計年度任用職員の賃金・社会保険や厚生年金はどのようなか。

答弁 茨城県の最低賃金953円以上の時給1100円としており、社会保険及び厚生年金は法基準を順守し、適用している。

国保税で子ども均等割の免除を

遠藤 憲子 議員



答弁) 実現は困難である

質問 県は国保税を2方式に統一し、さらに5億円を各市町村

の20才未満の人数で補助金を交付。市も18才までの均等割を半額にした。国は未就学児のみを対象だが、市の減免額は。

答弁 (保健福祉部次長) 減免額は未就学児786人で634万5千円。就学児18

歳までは316人で271万1660円である。

質問 7割・5割・2割の法定減免の市負担額は。

答弁 世帯所得により軽減される。均等割対象者は8218人で、市の負担は全体の4分の1で約3403万円である。

質問 国は市が独自減免等実施の自治体へのペナルティを廃止した。子ども均等割は他の社会保険にない。免除の考えは。

答弁 子ども均等割免除では約1340万円が見込まれる。他に子育て支援事業の実施もあり困難である。

熱中症対策

質問 「熱中症特別警戒アラート」の運用が4月より開始され

た。熱中症による重大な健康被害のおそれや暑さ指数により発表される。市、学校での対応は。

答弁 (市民部長) 防災無線アプリ、かっぱメール等で周知する。庁内の各課と連携し運用する。

答弁 (教育委員会次長) アラートが発表され、かつ、市内各校の測定器の暑さ指数が高くなると想定される場合、今後、休校の措置も検討する。

質問 市の施設にクーリングシェルター設置は。

答弁 (市長) 6月17日、9施設をクーリングシェルターとして指定した。開設希望の民間施設の募集も始めた。



市役所本庁舎に設置クーリングシェルター

(掲載以外の質問事項)

○高齢者のスポーツ振興に利用料の軽減、テニスコートの改善

除草作業における本市の対応は？

高嶋 基樹 議員



答弁) 繁茂に対し適正に実施できるよう努めている



除草作業前



作業後

質問 除草作業の相談先は。

答弁 (建設部長) 管理する部署が多岐に渡ることから、市役所に連絡いただければ、担当課へご案内する。県や国の管理の場合も、市から担当機関へ連絡する。

答弁 (環境経済部次長) 空き地の対象が私有地の場合、所有者へ依頼通知をし、改善されない場合、冬の枯草火災の危険性もあり、牛久消防署に通知を依頼をしている。

質問 除草作業の時期は。

答弁 雑草が繁茂する6月から10月にかけて、場所に応じて3回前後の除草を実施。空き地についても同期間において

て年2回実施。

質問 他に市民が除草作業を担っている範囲は。

答弁 区民会館及びその敷地については、各行政区で管理の一環として除草作業を実施している。その他市が管理する公園や緑地は、市民が里親となり、除草を含む管理を行っている。

各家庭備蓄品の扱いと自主防災組織

質問 本市では防災時の備蓄品として3日分を確保しているが、くよう市民に促しているが、その保管場所の周知は万全か。

答弁 (市民部次長) 一般的には玄関付近が望ましく、今後広報誌等と呼び掛けの際に、合わせて記載をしていく。

質問 自主防災組織の状況は。

答弁 (市長) 市内で57の防災組織を結成。結成率は90.4%である。

(掲載以外の質問事項)

○小学生の夏期登下校。遠方からの徒歩通学児童の状況。

市独自の介護事業所支援策を

伊藤 裕一 議員



答弁) 総合事業単位数据置、物価高騰補助金を交付

質問 令和6年度介護報酬改定に伴い訪問介護の基本報酬が引き下げられた。把握している市内事業者、利用者の状況は。

答弁 (保健福祉部次長) ヘルパー1人あたりの担当件数を増やしたとの回答を、複数の事業者から得た。利用者への影響はないものと認識しているが、動向を注視してまいりたい。

質問 本市が行う介護事業所への支援策実績、介護資格取得支援導入の考えを伺う。

答弁 介護予防・日常生活支援総合事業の訪問型サービスについて単位数を変更せず据え置いている。資格取得費用助成の取り組みはないが、介護事業所等に



質問 人口将来推計

質問 消滅可能性都市を提唱した通称「増田レポート」の最新版、「地方自治体「持続可能性」分析レポート」が本年4月に発表された。本市は消滅可能性自治体に入っていないが、今後の参考としては。

答弁 (市長) 「消滅可能性」という言葉が市民感情に影響を及ぼすものと懸念する。社会保障・人口問題研究所の人口推計など、様々な観点から分析していくことが必要と捉えている。

質問 市独自の移住支援策が必要と考えるが。

答弁 (経営企画部次長) 龍ヶ崎市や取手市で住宅関連補助制度を実施。本市では実施していないが、わくわく茨城生活実現事業における移住支援金の18歳未満世帯員の加算額を100万円に引き上げている。



伊藤 知子 議員



市庁舎の建て替えの考えは

答弁) 建て替えの計画を検討する時期に来ている

質問 今後、庁舎の建て替えを検討されるのか。

答弁 (総務部長) 劣化度調査報告書にて、建て替えは、耐震安全性の確保、老朽化、分散化及び狭隘化の解消等、多くのメリットがあると示され、今後検討を進める。仮に建て替えを行う場合は多額の予算措置が必要であり、非常に重要な施設整備計画と認識している。

带状疱疹予防ワクチンに公費助成を

質問 市民が待ち望んでいる、ワクチンへの公費助成を実施して頂けないか。

答弁 (保健福祉部長) 任意接種には、特に費用対効果、優先順位等の整理が必要であり、これまで継続してきた高齢者肺炎球菌ワクチン助成を今年度で終了すること等も含め、計画的に進めている。带状疱疹ワクチンについては機を見て助成開始ができるよう引き続き準備を継続していく。

若者のオーバードーズ(市販薬の過剰摂取)への対策

質問 「薬物乱用防止」に関する授業の内容は。

答弁 (教育部長) 小中学校で『一回だけなら平気だよ』などの誘いに乗ってはいけない事、オーバードーズに関しては教科書で、

飲む量を正しく守って使うことの



市ホームページ等で、薬物乱用・オーバードーズや相談窓口について広報している。

質問 孤立孤独の問題として、若者の居場所作りへの市の支援策を伺う。

答弁 (市長) 日常生活の中で「誰かと緩やかにつながっている」という環境作り、支援を求める声を上げやすい場の提供のため、分野横断かつ官民の垣根を越えた情報提供や包括的相談支援体制について検討していく。



藤田 尚美 議員



こども誰でも通園制度の導入予定は

答弁) 国の示す令和8年度の本格実施に向け準備

質問 導入するにあたっての課題は何か。

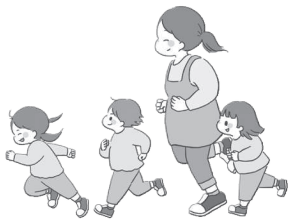
答弁 (保健福祉部長) 人員確保が算定できないこと、一時預かり保育との住み分けや障がいを持つお子様の受け入れにあたっての人員配置と環境の整備等が挙げられる。

質問 一時預かり事業とこども誰でも通園制度を市民が利用しやすいようになるようどのように考えていくのか。

答弁 具体的な運用方法や住み分けについて十分に検討を重ね、保護者や保育現場において混乱をきたさないよう適切な対応を取る。

質問 保育士不足の確保は。

答弁 (市長) 既に離職防止の取組みとして民間保育園に勤務する保育士に対し補助金を



交付しており、一定の成果を上げている。また、本年2月には茨城県知事に対し要望書を提出した。引き続き保育士確保と離職防止に努めていきたい。

ひとり親家庭の支援

質問 習い事への助成は。

答弁 (保健福祉部長) 助成は行っていないが、助成を行って自治体の状況把握を行い、ひとり親家庭等の子どもの教育支援を検討する。

質問 父子家庭への支援の充実をどう考えるか。

答弁 児童扶養手当の現況届の際に実施するアンケート調査内容を見直し、支援に向けた実態の把握に努めていく。

質問 就活の為にスーツやバッグのレンタルをして就活応援をしたらどうか。

答弁 実施している自治体の状況を把握し、ひとり親家庭が就活の際に求める支援について、実態の把握に努めてまいりたい。

「二所ノ関通り」との愛称を

池辺 己実夫 議員



答弁) 現在の愛称の変更は難しいが、検討していく

質問 二所ノ関部屋の大の里関が、初土俵から所要7場所で史上最速の初優勝を果たしたが、ひたち野うしく駅から二所ノ関部屋へ続く通りに「二所ノ関通り」との愛称をつける考えはないか。

答弁 (建設部長) 現在、その通りには市民からの公募により「ひたち野うしがし通り」と「ふれあい通り」という愛称がつけられており、当時の市民や地元の皆様の思いを軽視することにもなりかねないため、簡単に愛称を変更できないが、二所ノ関部屋を応援すること、は自然な流れであるため、検討していく。

二所ノ関部屋と連携したまちの活性化

質問 二所ノ関部屋と連携したひたち野うしく地区のシティ・プロモーションについて市の考えは。

答弁 (市長(公室次長)) 二所ノ関親方がJRひたち野うしく駅から徒歩10分の、当市に隣接した地に部屋を構えられ、

ひたち野うしく地区が、二所ノ関部屋所属の力士達の生活拠点となっていることは、市にとって大変喜ばしいことであり、「力士に逢える街」という視点でのプロモーションをすることも大変効果的な手段であると考えている。二所ノ関部屋等、関係各所の協力が得られれば、二所ノ関親方や、力士のおすすめスポットとして、市の施設や店舗等の情報について紹介できるようなホームページ構成にしたいと考えている。



二所ノ関部屋を阿見町とともに応援！
(ひたち野うしく駅)

議案の審議結果

凡例: ○…賛成、×…反対
諸橋太一郎議長(自民党うしく21)は採決には加わっておりません

賛成全員で可決または認定等された議案等

議案番号	議 案 等 名
40号	専決処分の承認を求めることについて
41号	専決処分の承認を求めることについて
42号	牛久市特別職の職員で常勤のものの給料の特例に関する条例について
43号	牛久市税条例の一部を改正する条例について
45号	令和6年度牛久市一般会計補正予算(第1号)
46号	令和6年度牛久市国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)
議員提出議案第2号	特別委員会の設置について
意見書案第3号	小学校、中学校及び義務教育諸学校の学校給食費の無償化を求める意見書の提出について

賛否が分かれた議案等

議案番号	議 案 等 名	市民クラブ	自民党うしく21	公明党	日本維新の会	日本共産党	うしく未来プロジェクト	無党派(小松崎)	無党派(山本)	無党派(池辺)	無党派(甲斐)	無党派(磯山)	議決結果
44号	牛久市国民健康保険税条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	可決
47号	物品購入契約の締結について	○	○	○	○	×	○	○	○	○	×	○	可決
48号	茨城県後期高齢者医療広域連合規約の一部を改正する規約について	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	可決
意見書案2号	災害発生時における信頼性の高い情報連携体制の構築への支援を求める意見書の提出について	×	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	可決
意見書案4号	地方自治法改正に関して地方自治の本旨を守ることを求める意見書の提出について	○	×	×	×	○	×	×	○	×	×	○	否決
意見書案5号	脳脊髄液減少(漏出)症医療改善に関する意見書の提出について	○	×	○	○	○	○	×	○	○	○	○	可決
請願2号	脳脊髄液減少(漏出)症医療改善に関する請願	○	×	○	○	○	○	×	○	○	○	○	採択

党派構成

市民クラブ	自民党うしく21	公明党	日本共産党	日本維新の会	うしく未来プロジェクト	無党派
黒木のぶ子 須藤京子 杉森弘之 出澤大加藤政之	諸橋太一郎 石原幸雄 高嶋基樹	藤田尚美 鈴木勝利 伊藤知子	遠藤憲子 大森和夫	伊藤裕一 水梨伸晃	塚原柳井 正彦哲也	小松崎伸 山本仲子 池辺己実夫 甲斐徳之助 磯山和男

※牛久市議会では党派制を採用しているため、党派名で記載しています。

総務企画常任委員会

令和6年度分の個人市民税の
定額減税と固定資産税の評価
替えに伴う牛久市税条例の改正

問 定額減税に伴う調整給付対象者
(定額減税されないの見込まれる
人)への支給時期は。

答 システムの改修後8月上旬には対
象者に通知し、中旬以降に支給で
きるよう進める。

問 定額減税に関する問い合わせの対
応は。

答 市役所内にコールセンターの設置
を予定している。

問 年金所得者の減税はいつからにな
るか。

答 10月支給分から行うこととなつて
いる。

不祥事に対する監督責任として
市長の給料を1か月10%減額

問 不祥事に係る関係職員等の処分が
なされ、再発防止策も含め今後市
民への報告はいつ頃行うのか。

答 事件発覚から1年以内を目途に、
報告書の形で公表を考えている。

地方自治法改正に関する
意見書

(内容) 国の地方公共団体に対する補
充的な指示が、地方分権や地方自
治の本旨に反するとして改正を求
めるもの。

保健福祉常任委員会

国民健康保険税の一部を改正

(内容) 高齢者の医療費の増加に伴う
保険税の負担の公平性を確保する
ため改正するもの

改正1 賦課限度額の引き上げ

(後期高齢者支援分を2万円引き上
げ)

改正2 軽減判定所得の引き上げ

(5割軽減と2割軽減の金額引き上
げ)

問 賦課限度額の後期高齢者支援金分
引き上げによる市への影響額、また
軽減判定所得の引き上げによる市へ
の影響額はそれぞれどうか。

答 令和6年3月末現在の試算による
と、改正前における限度額の22万
円まで賦課されていた世帯が

224世帯であり、今回の改正に
より限度額24万円まで賦課される
世帯が193世帯となる。これに
よる国民健康保険税の増は
420万4700円と見込んでい
る。

また、5割軽減の改正前の世帯数
が1115世帯に対し、改正後は
1137世帯となり、2割軽減に
ついては、1065世帯に対し
1087世帯となる見込みで、国
民健康保険税の均等割額が
94万6480円の減となる見込み
である。

※脳脊髄液減少(漏出) 症医
療改善に関する請願

(内容) 国や県に対し難治性の患者の
診断基準の確立を急ぎ、治療方法
の開発研究や治療体制の整備、長
期疾患患者の指定難病への追加、
茨城県内に専門医のいる拠点病院
を設置することなどを求めるもの。

※脳脊髄液減少(漏出) 症とは

外傷等で脳脊髄液が漏れ出すことによ
り、頭痛、頸部痛、めまい、倦怠感な
どさまざまな症状を呈する疾患のこと。

予算常任委員会

今秋から新型コロナウイルス
ワクチンが定期接種に

1億8785万8千円

問 ワクチン接種対象者は。

答 令和6年度からは65歳以上の方と
60歳から64歳の内部障害1級の方
が対象となる。

問 接種対象者への接種券の送付や予
約方法などはどうなるのか。

答 接種券の送付時期は今未定であ
る。予約については、ご自身で希
望する医療機関に予約していただ
くこととなる。自己負担は4千円。

保護者等からの相談窓口

コールセンターを設置へ

294万1千円

問 (仮称) 学校コールセンターを開
設する目的と理由を伺う。

答 保護者が学校や教育委員会に対す
るご意見やご要望などを気軽に相
談できる窓口として、コールセン



地域の方や児童生徒本人からの問い合わせにも対応する。

ターを開設することとした。今までの事例において、学校での初期対応での方向性が違うことなどがあり長期化する事例があった。また学校では対応できない事例なども増えつつあり、教員の心理的な負担にもなっていた。初期段階から教育委員会が携わることで、早期解決を目指す目的がある。

問 コールセンターの職員に校長経験者を配置するとした理由は。

答 教育や学校に関する内容のため、様々な経験を有した管理職の経験が長い校長を対象とした。コールセンターが窓口となり、教育委員会全体としてのみでなく、専門部門や福祉部門などの連携を取りながら、支援をしていければと考えている。

地域公共交通の課題解消に向けて4市（牛久、つくば、土浦、下妻）で実証実験

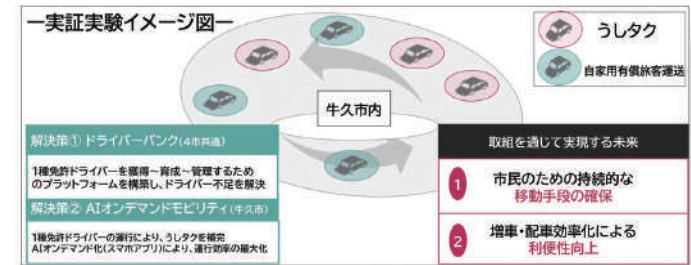
8026万9千円

問 国のデジタル田園都市国家構想交付金を活用し4市が連携して、公共交通の維持拡充にむけて実証実験を行うとのことだが、その一つであるドライバーバンクの創設に

ついで具体的な内容は。

答 地域交通

におけるドライバー不足に対応するため普通免許のドライバーを募集し、各



実証実験のイメージ図

地域で自家用有償旅客運送を行っていただく。4市で約70～80名、牛久市においては17名の登録者を想定している。

問 AIオンデマンド化による実証実験では、課題解消に向けてどのような効果が期待できるのか。

答 実証実験を行うに当たっては、現在のうしタクの足りない部分に充てる運行形態を基本として検討している。例えば、うしタクの利用者は高齢者で病院の通院が多くなっているため、平日の午前中や土曜日などの運行を視野に入れ検

討している。また、交通空白地の解消としてはどの地域にするかも検討中であり、運行地域は市内のみとして、運賃はうしタクと同程度と考えている。

教育文化常任委員会

おくの義務教育学校新校舎内の物品購入

3530万7千円

（内容） 本年12月に完成予定のおくの義務教育学校新増築棟の、理科室の実験台や椅子、技術室の技術机



経年劣化が著しい技術机や椅子、音楽室の椅子など

や椅子、音楽室の机や椅子、理科準備室及び技術準備室の収納棚、音楽準備室の楽器保管庫などを購入するもの。

問 既存の物品で使用するものは。

答 一般教室で使用する机・椅子は継続して使用。それ以外は、校舎竣工時からのもので経年劣化を考慮し新品とする。また、理科室や技術室等（専門教室）の棚・実験台は固定式であり、同じく状態が悪いため購入する。

問 施設一体型建設事業の予算の見込みと今後追加工事などはないのか。

答 当初の38億7000万円の金額を上回る予定はない。追加工事については、増築校舎の建設工事が遅れたことで、供用開始が令和7年1月に延期になったことに伴う北校舎の改修工事以外に予定はない。

小学校、中学校及び義務教育学校の学校給食費の無償化を求める意見書

（内容） 学校給食費の無償化について、子育て支援策の一環として国庫負担とすることが望ましいと判断し、関係法令の早急な整備を、国会及び政府に対し強く要請するもの。

大会に向けて練習中! うしくBC(中学生バドミントンチーム)

今年度、「部活動の地域移行の受け皿となっている地域クラブ活動」
として牛久市より承認を受けたうしくBCを広報委員で見学しました。



まちかど TOPICS

学校にバドミントン部が
なかったの、ここで活動
できるのがうれしいです



バドミントンはやったこと
がなかったけれど、友だち
に誘われて入りました

部活動の地域移行とは・・・

学校が主体となって行っ
てきた部活動を新たに地
域が主体となって活動す
る地域クラブ活動に移行
すること。



ひたち野うしく中、下根中、牛久三中の中学生が元気
に、そして真剣にバドミントンの練習をしていました。
牛久市から地域クラブ活動の承認を受けたことにより、ビ
ギナーズ大会など出場できる大会が増えたとのこと。

コーチの他、大学生の指導協力あり

将来、部活顧問や地域クラブの指導者の希望があり、中
学生を教えることで指導方法を学びに来ているとのこと。



取材を終えて

今回うしくBCを見学させてい
ただき、地域移行のメリットであ
る、「専門的な指導を受けられる
こと」、「学校活動以外の交流が生
まれること」を実感しました。



大学生の協力コーチたち

チーム代表より

牛久市の中学校にはバドミントン部がない状況で、バド
ミントンをやりたい中学生に活動できる場所を提供してあ
げたいという思いから設立したチームです。部活動の代わり
を担うことを念頭に活動しています。

知っ得! 牛久市議会情報

市議会の情報を伝えるため
に、議会だよりの他、ホー
ムページやYouTubeで
情報を発信しています。

どんな議員がいるの?
議員と連絡が取りたい。

→ 議員名簿

いつ議会が開かれるの?

→ 定例会の日程

意見や要望を伝えたい

→ 請願・陳情

ようこそ牛久市議会ホームページへ



- 市議会のしくみ
- 議長動向(スケジュール)
- 議員交際費
- 行政視察受入
- 議会報告会
- 特別委員会報告
- 一部事務組合等報告
- 請願・陳情・議員提出議案
- 議員名簿
- 定例会の日程
- 会派代表質問・一般質問
- 議会傍聴をご希望の方
- 政務活動費
- 議会中継
- 会議録の閲覧
- 議案審議結果
- WEB版議会だよ
- 牛久市議会Q&A
- YouTube運用方針

ホームページのトップページ

議会TOPICS

牛久市議会ホームページ

牛久市議会

検索



本会議をリアルタイム配信中

パソコンやスマホ
から議会中継を見
ることができます。



牛久市議会公式チャンネル

(YouTube/Google+など)チャンネル登録者数 770人・233本の動画
このチャンネルの登録はこちらにお願い
@niigatacity
city@niigata.jp 第1部のリンク
チャンネル登録

編集後記

令和6年度第2回定例会に
上程された議案は少なかつたも
の、地方自治体に大きな関係
のある地方自治法改正案に関
して、関連な議論が行われまし
た。

議案に対して議員それぞれの
意見は様々ですが、意見を互い
に主張し、議論することに議会
としての存在意義があるのだと
私は考えています。編集後記を
読んでくださった市民の皆様
に、議会でのような議論が行
われているのにも興味関心を
持っていただきたいと感じてお
ります。

牛久市がもっと暮らしやす
なっていくためには、市民の皆
様の市政への参画が必要です。
今後とも市民の皆様様に市政に
興味を持っていただけるような
紙面作りに努力をしてまいりま
す。(出澤)

広報常任委員会
委員長 山本 伸子
副委員長 水梨 伸晃
委員 磯山 和男
大森 和夫
伊藤 知子
出澤 大
高嶋 基樹